

デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）

令和6年度申請事業

資料 2-2

以下7事業について、令和6年1月に申請済（採択を受けた場合、4月上旬に交付決定の予定）

事業名	内容	大阪府申請額 (申請対象事業費)
世界に伍するスタートアップ・エコシステム構築事業 <R3~R7年度>	<ul style="list-style-type: none"> ・エコシステムによるスタートアップの成長環境構築に向け、スタートアップ拠点都市（グローバル拠点都市）の機会を活かし、コンソーシアムによる取組推進や大阪エコシステムのブランディング推進、情報発信機能の強化、海外エコシステムとの接続等に産学官、京阪神、関西の広域連携で取り組む。さらに2025大阪・関西万博等の機会も追い風に、大阪を東京や海外主要都市に匹敵する世界トップクラスのスタートアップ成長環境に高めるとともに、エコシステムの自立化をめざす。 ・広域連携事業として大阪市と共同申請し、市分とあわせた総事業費2億3,803万円。 	3,513万円 (7,026万円)
大阪ショーケース機能強化及びSDGsの実現に向けた観光推進・地域活性化事業 <R3~R7年度>	<ul style="list-style-type: none"> ・直近の5年間において、地域連携DMOである（公財）大阪観光局を中心として、「地域間の連携」等を推進してきた結果、来阪観光客が増加する一方で、オーバーツーリズムによる地域の疲弊や、地域持続性の損失という課題が顕在化した。これらの課題を解決し、持続可能な観光を実現していくため、より広域での送客、誘客、消費を可能とするネットワークの構築や、超大型イベントにおけるショーケース機能、持続可能な観光を目標としたSDGsへの取組を実施する。 ・広域連携事業として大阪市と共同申請し、市分とあわせた総事業費4,845万円。 	1,211万円 (2,423万円)
持続可能な大阪の成長を支えるダイバーシティ推進事業 <R4~R6年度>	<ul style="list-style-type: none"> ・府内大学との連携を強化し、大学低学年次から学生と企業との接点を創出することで、学生の府内企業への就職意欲の向上と府内中堅・中小企業の人材確保を図る。 ・コミュニケーションに課題があるなど就職困難性の高い学生に対して、自己理解を深め、就職活動に役立てる内容のセミナー等を実施し、就職能力の向上を図る。 ・府内企業を対象に、多様な人材が活躍できる環境づくりのためダイバーシティについて啓発を行い、取組を後押しすることで若者が働きたいと思えるような企業魅力を向上させる。 	1,474万円 (2,949万円)
次世代スマートヘルススタートアップ創出事業 <R6~R8年度>	<ul style="list-style-type: none"> ・治療・予防アプリをはじめとする次世代スマートヘルス分野のスタートアップを支援することによって、府民QOLの向上を図るため、資金的支援を行うデジタルヘルスファンド大阪の設置促進や、経営面からの支援等を行う次世代スマートヘルス・ラウンドテーブルの設置といった基盤・土台的な取組をもとに、取組を通じて把握した構造的課題（認知度不足・社会実装困難等）を解消するために必要な支援等を展開する。 ・これにより国内の次世代スマートヘルス分野のスタートアップ・エコシステムの形成をめざす。 	3,015万円 (6,031万円)
潜在求職者活躍支援プロジェクト事業 <R2~R6年度>	<ul style="list-style-type: none"> ・女性、高齢者や障がい者を支援対象とし、支援対象者の掘り起こしやマッチング支援、訓練・研修プログラムの実施により求職者支援を行うとともに、雇う側の企業の職場環境改善や就職後のキャリアカウンセリングなどの職場定着支援にも取り組むことで、あらゆる人が活躍できる社会の実現を図る。 	3,175万円 (6,350万円)
大阪府中核人材雇用戦略デスク事業 <R5~R9年度>	<ul style="list-style-type: none"> ・府内中堅・中小企業の中核人材ニーズの掘り起こしを行うとともに、有料人材紹介、再就職支援や大企業連携の人材供給ツール、副業・兼業人材の活用推進等により外部人材の確保支援を行う。また、副業・兼業人材の活用を通じてデジタル技術やデータ活用についての知見を有する人材のマッチングも推進していく。 ・これらを通じて、府内中堅・中小企業の中核人材の確保を支援し、企業の成長戦略を実現するとともに雇用の創出・拡大を図る。 <p>※本事業2,631万円（国庫1/2）+人材拡充3,322万円（全額国庫）</p>	4,637万円 (5,953万円)
大阪魅力発信事業 <R6年度>	<ul style="list-style-type: none"> ・万博を契機に、大阪府・大阪市とすべての府内市町村が連携して、国内外に向けてオール大阪で地元の魅力を効果的に発信するため、「（仮称）大阪ウィーク」や、万博のテーマに関連した様々なイベントを府内各地で開催し、地域の特色のある産業の紹介を含めた、地域の魅力を発信する機会を創出する。その結果、府内各市町村の魅力を多くの方に感じていただくことで、万博後の未来も感じる都市大阪を実現し、人的交流の促進によって府域全体の成長につなげる。 ・大阪市との広域連携事業として、市分とあわせた総事業費2億9,833万円。 	5,000万円 (1億円)
【合計】		2億2,026万円 (4億731万円)